

平成 27 年 12 月 14 日

サービス産業の活性化に向け、オープン・データ実証を開始しました。

～観光予報／訪日外国人行動データプラットフォームの構築実証～

経済産業省は、旅行関連情報や国内外の旅行者等の行動に関するデータを収集・集約し、データベースを構築する実証を開始しました。これにより、サービス産業の生産性向上や、新たなサービス企業等の創出を目指します。

## 1. 目的

日本経済の約7割を占めるサービス産業の活性化・生産性向上に向け、企業が保有する情報や、訪日外国人の行動データ等を収集し、活用を促す実証事業を開始しました。具体的には、日本国内の宿泊履歴データ等や訪日した外国人の行動データを集約し、オープン・データとして開放いたします。

本事業を通じて、(1)地域の課題解決・活性化、(2)新サービスや新規ビジネス機会の創出、(3)行政機関等の公的機関での利活用が促進されること等を期待します。

なお、IoT 推進ラボとも連携し、来年1月には、本プラットフォームを活用した第1回 IoT Lab Connection(ビッグデータ分析コンテスト)も開催予定です。

## 2. 「観光予報プラットフォーム」の概要

約 6,575 万泊以上の全国各地の宿泊予約・実績データや宿泊客の属性等を、グラフ等を用いて視覚的に提供します。

また、過去の実績と予約状況をもとにした6か月先までの観光予報(観光地の混雑度合や、海外・国内からの注目度、宿泊者数の推移予測等)の提供を試みています。

## 3. 「訪日外国人向け情報配信プラットフォーム」の概要

了解を得られた訪日外国人旅行者の日本国内での行動を分析し、如何なるストレスを感じているのかを、サービス事業者への情報提供を行います。

また、旅行者の位置情報、国籍等に応じたクーポンや情報の配信を行い、マーケティングへの利活用の検証を行います。

**(参考)プラットフォーム参画事業者**

**<観光予報プラットフォーム>**

- 株式会社JTBコーポレートセールス(本社:東京都千代田区 代表取締役社長:皆見 薫)
- 株式会社創建(東京本社:東京都港区 社長:筒井 康仁)
- 株式会社オープトーン(本社:東京都千代田区 社長:佐藤 大輔)

**<訪日外国人向け情報配信プラットフォーム>**

- 株式会社 ROI(本社:東京都新宿区、社長:恵島 良太郎)
- 株式会社電通(本社:東京都港区、社長:石井 直)
- 株式会社ナビタイムジャパン(本社:東京都港区、社長:大西 啓介)
- 株式会社ブログウォッチャー(本社:東京都中央区、社長:戸田 洋平)
- 株式会社リクルートライフスタイル(本社:東京都千代田区、社長:浅野 健)

**(本発表資料のお問い合わせ先)**

商務情報政策局サービス政策課長 佐々木  
サービス産業室長 落合

担当者: 山口、大河内、俣野

電 話:03-3580-3922(直通)

商務情報政策局情報通信機器課長 三浦

担当者: 津脇、南崎、大西、水上

電 話:03-3501-6944(直通)